



平成 30 年 4 月 13 日

各 位

会 社 名 株式会社マツオカコーポレーション  
代 表 者 名 代表取締役社長 松岡 典之  
(コード番号：3611 東証市場第一部)  
問 合 せ 先 常務取締役 経営企画部担当 西 脇 徹  
( TEL. 084-973-5192)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 30 年 2 月 13 日の平成 30 年 3 月期第 3 四半期決算発表時に開示した平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (円 銭)
前回発表予想 (A)	56,776	3,600	3,856	2,568	260.15
今回修正予想 (B)	57,800	3,700	3,500	2,100	237.45
増減額 (B-A)	1,024	100	△356	△468	—
増減率 (%)	1.8	2.8	△9.2	△18.2	—
(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月期)	51,758	4,122	4,070	2,554	303.06

#### 2. 修正の理由

売上高及び営業利益については、特定の大手SPA等や生地加工、インナーウェアの販売等が全体的に堅調に推移し、前回発表予想を上回る見込みであります。

経常利益は、想定為替レート 114 円/ドルに対して第 4 四半期連結会計期間末は円高(期末日レート 106 円/ドル)となり、外貨建債権の評価替え等による為替差損(予算との乖離額約 600 百万円)の発生により、前回発表予想を下回る見込みであります。

また、親会社株主に帰属する当期純利益についても、経常利益の減少に加え、想定外の特別損失として減損損失(約 90 百万円)及び関係会社清算損(約 30 百万円)が発生したため、前回発表予想を下回る見込みであります。

以 上